

第1章 第2期データヘルス計画の中間評価について

1. 第2期データヘルス計画策定について

静岡県後期高齢者医療広域連合では、高齢者の心身の特性に応じ、健康教育、健康相談、健康診査及び保健指導等、被保険者の主体的な健康の保持増進のために、生活習慣病等の重症化予防や低栄養、運動機能、認知機能の低下など、フレイルの予防に必要な事業を実施している。

第2期データヘルス計画では、PDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るため、第1期データヘルス計画（平成27年度）での事業内容を見直し、関係市町と連携・協力して保健事業の実効性を高めていくことが重要となる。

2. 中間評価の目的と方法

第2期データヘルス計画の計画期間は、平成30年度から令和5年度の6年間としており、広域連合が実施主体となっている保健事業について、これまでの3年間の取組み状況を踏まえ、目標の達成状況や取組みに関する評価を実施し、評価結果を踏まえ、第3期データヘルス計画を見据えた次年度以降における、保健事業の更なる取組みに反映させていく。

また、中間評価の実施に当たっては、KDBシステム等を活用し、あらためて必要な健康・医療情報等の分析・評価を行い、健康課題の掘り出しや目標の見直しを行うこととする。

3. 指標の評価方法

中間評価にあたっては、以下の4つの視点により各指標の評価を実施する。

- データヘルス計画に位置づけている個別保健事業の目標と実績の比較。
- PDCAサイクルに基づく保健事業が展開されているかの検証。
- ストラクチャー、プロセス、アウトプット、アウトカムの4つの視点で評価。
- 自己評価のみならず、第三者の視点による評価。

これらの視点に基づき、各事業の達成状況を以下に示す5段階で評価する。

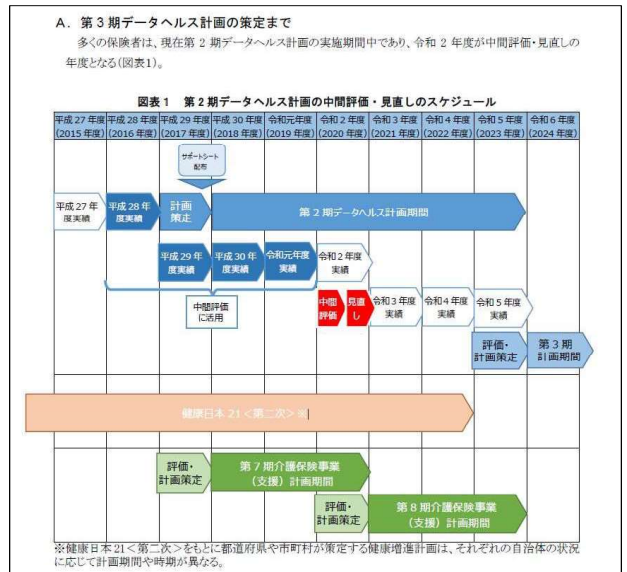
S : 目標達成
A : 計画どおり
B : 横ばい
C : 悪化している
D : 評価不可（項目追加を含む）

4. 目標の再設定が必要な指標及び新たに追加する事業について

以下の指標については、目標値の見直しや設定の追加を行う。

- 現時点で既に最終評価時の目標を達成した指標
- 計画策定時（平成30年3月）以降に広域連合が実施した保健事業

5. 第3期データヘルス計画策定までのスケジュール



出典：国保中央会 国保後期高齢者医療サポート事業ガイドライン（令和元年6月改訂版）

第2章 静岡県後期高齢者医療広域連合の現状

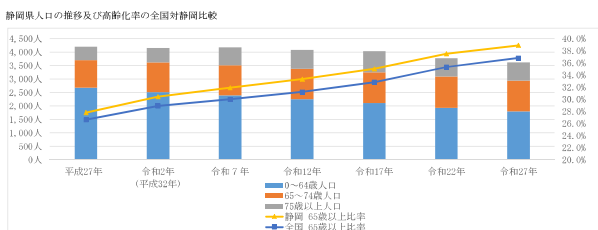
1. 保険者の基本情報

(1) 人口と高齢化率の推移
人口と高齢化率の推移を示す。高齢化率は全国平均よりやや高く推移する予想となっている。

静岡県の人口と高齢化率の推移(5年ごと)

区分	人口			高齢化率			
	総人口(千人)	65歳以上(千人)	75歳以上(千人)	静岡県		全国	
				65歳以上	75歳以上	65歳以上	75歳以上
平成27年	3,700	1,029	497	27.80%	13.40%	26.60%	12.80%
令和2年(平成32年)	3,616	1,100	573	30.40%	15.90%	28.90%	14.90%
令和7年	3,506	1,119	666	31.90%	19.00%	30.00%	17.80%
令和12年	3,389	1,125	700	33.30%	20.70%	31.20%	19.20%
令和17年	3,242	1,134	692	35.00%	21.30%	32.80%	19.60%
令和22年	3,094	1,161	681	37.50%	22.00%	35.30%	20.20%
令和27年	2,943	1,143	683	38.90%	23.20%	36.80%	21.40%

出典：国立社会保険・人口研究所「都道府県別75歳以上推計結果の概要（平成30年推計）」
※平成27(2015)年の国勢調査を基に推計



静岡県の令和元年度における、65歳以上の人口構成を男女・年齢階層別に示す。

男女・年齢階層別 高齢者人口構成概要(令和元年度)

年齢階層	男性				女性			
	静岡県		全国		静岡県		全国	
	人口(人)	割合	人口(人)	割合	人口(人)	割合	人口(人)	割合
65歳～69歳	142,019	31.7%	4,659,662	30.5%	148,774	26.0%	4,984,205	26.3%
70歳～74歳	112,053	25.0%	3,582,440	23.4%	124,637	21.8%	4,113,371	21.7%
75歳～79歳	86,824	19.3%	3,582,440	23.4%	104,878	18.3%	3,489,439	18.4%
80歳～84歳	61,187	13.6%	1,994,326	13.1%	89,193	15.6%	2,967,094	15.6%
85歳～89歳	33,606	7.5%	1,056,641	6.9%	62,832	11.0%	2,060,616	10.9%
90歳～94歳	10,626	2.4%	333,335	2.2%	31,480	5.5%	1,015,785	5.4%
95歳～99歳	2,064	0.5%	63,265	0.4%	9,195	1.6%	296,082	1.6%
100歳～	284	0.1%	8,383	0.1%	1,571	0.3%	53,380	0.3%
合計	448,723		15,280,492		672,860		18,979,972	

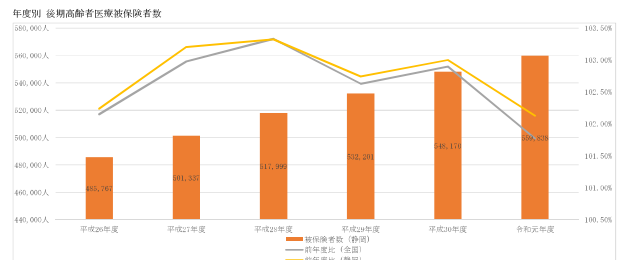
出典：国保データベース（国保）システム「地域の全体像の把握」
※「国勢調査人口等基本集計（総務省統計局）」を使用している。

静岡県の平均被保険者数と伸び率を示す。
静岡県は全国より高い水準で被保険者数が増加している傾向にある。

年度別 後期高齢者医療 被保険者数 (人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
被保険者数(全国)	15,767,282	16,236,810	16,777,798	17,218,881	17,718,119	18,031,652
被保険者数(静岡)	485,767	501,337	517,989	532,201	548,170	558,838
前年度比(全国)	102.15%	102.98%	103.33%	102.83%	102.90%	101.72%
前年度比(静岡)	102.24%	103.21%	103.32%	102.74%	103.00%	102.18%

出典：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」（年報：確報）
※年度とは当該年の3月から翌年の2月までの期間をいう。

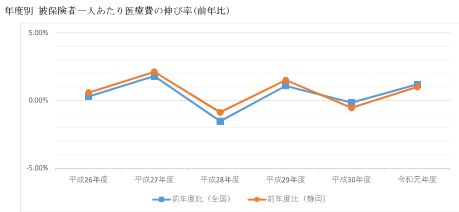
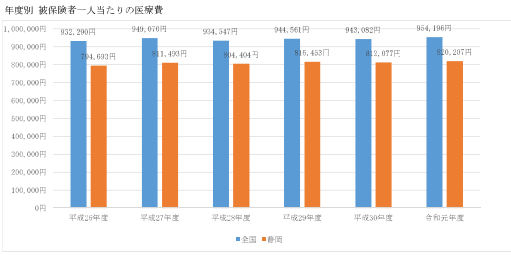


(2) 医療費の状況

静岡県後期高齢者医療広域連合の平成30年度医療基礎情報等を以下に示す。
静岡県被保険者の一人当たりの医療費と伸び率を示す。
静岡県は全国と比較して被保険者一人当たりの医療費は低い。

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
一人当たり医療費(全国)	932,290	949,070	934,547	944,561	943,082	954,196
一人当たり医療費(静岡)	794,693	811,493	804,404	816,453	812,077	820,207
前年度比(全国)	0.2%	1.80%	-1.53%	1.07%	-0.16%	1.18%
前年度比(静岡)	0.27%	2.11%	-0.87%	1.50%	-0.54%	1.06%

出典:厚生労働省「後期高齢者医療事業報告書」年報
※年度とは当該年の3月から翌年の2月までの期間をいう。



(2) 年度別医療費の推移

静岡県後期高齢者医療広域連合における年度別総医療費と一人あたり医療費、総レセプト件数と一件当たりの医療費を以下に示す。

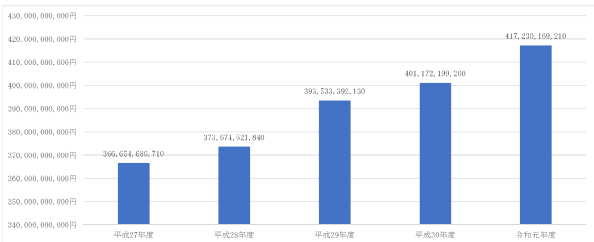
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
被保険者数(人)	504,150	520,979	535,313	551,398	562,988
総医療費(円)	366,654,686,710	373,674,521,840	393,533,392,130	401,172,199,200	417,230,169,210
一人当たり医療費(円)	727.2	717.2	737.2	727.7	741.1
総レセプト件数(件)	8,055,012	8,309,531	8,554,782	8,788,398	9,001,139
一件当たり医療費(円)	90.3	87.6	86.1	82.8	82.3

出典:国保データベース(KDB)システム「市区町村別データ」(2020/10/28時点のデータ)
※総医療費とは医療における入院、外来、調剤を指す医療費である。

※一人当たり医療費の算出方法は以下のとおりである。

一人当たり医療費(全国) = 総医療費 / 被保険者数 × 100
一人当たり医療費(静岡) = 総医療費 / 被保険者数 × 100
一人当たり医療費(外来) = 総医療費(外来) / 被保険者数 × 100
一件当たり医療費(入院) = 総医療費(入院) / 総レセプト件数(入院) × 100
一件当たり医療費(外来) = 総医療費(外来) / 総レセプト件数(外来) × 100

静岡県後期高齢者医療広域連合 年度別 総医療費



2. 基礎統計

(1) 年度・市町別被保険者数

静岡県後期高齢者医療広域連合の被保険者数を年度・市町別別に示す。

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
静岡市	98,449	101,949	104,838	108,195	110,298
浜松市	103,842	107,236	109,901	112,921	115,517
沼津市	27,438	28,308	29,350	30,206	31,034
熱海市	8,397	8,757	9,028	9,426	9,659
三島市	13,977	14,648	15,228	15,886	16,234
富士宮市	16,980	17,666	18,190	18,794	19,240
伊東市	13,012	13,677	14,251	14,746	15,105
島田市	15,095	15,381	15,637	15,977	16,207
富士市	30,992	32,374	33,538	34,735	35,686
磐田市	21,111	21,761	22,414	23,109	23,761
焼津市	18,755	19,381	20,032	20,717	21,099
掛川市	14,896	15,147	15,345	15,621	15,775
藤枝市	19,397	20,126	20,800	21,611	22,123
御殿場市	9,711	10,146	10,470	10,899	11,032
袋井市	9,179	9,382	9,587	9,884	10,084
下田市	4,522	4,610	4,696	4,731	4,784
裾野市	5,708	5,928	6,206	6,421	6,586
湖西市	7,311	7,542	7,767	8,004	8,197
伊豆市	6,084	6,206	6,286	6,399	6,452
御前崎市	4,503	4,555	4,567	4,639	4,708
菊川市	6,032	6,119	6,220	6,349	6,453
伊豆の国市	7,050	7,347	7,542	7,874	8,068
牧之原市	7,115	7,162	7,200	7,284	7,301
東伊豆町	2,452	2,538	2,609	2,730	2,779
河津町	1,577	1,564	1,590	1,617	1,607
南伊豆町	1,903	1,934	1,951	1,954	1,970
松崎町	1,656	1,695	1,711	1,711	1,720
西伊豆町	2,248	2,223	2,234	2,206	2,176
西南町	5,000	5,277	5,524	5,770	5,960
清水町	3,784	3,995	4,165	4,325	4,437
長泉町	4,356	4,582	4,807	4,985	5,108
小山町	2,680	2,734	2,774	2,789	2,800
吉田町	3,388	3,452	3,477	3,601	3,671
川根本町	2,190	2,164	2,123	2,095	2,047
森町	3,360	3,323	3,325	3,324	3,310
広域連合	504,150	520,979	535,313	551,398	562,988

出典:国保データベース(KDB)システム「市区町村別データ」(2020/10/28時点のデータ)

※算出方法が厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告書」と異なるため他統計と一致しない。

※全国における被保険者数の算出方法は以下のとおりである。

次の①、②、③のいずれかを満たす被保険者を集計
右の基準日から資格取得 → 基準日: 社会保険庁処理年月 - 2ヶ月

- 1) 資格取得年月日 ≧ 基準日の1日 < 資格喪失年月日
- 2) 資格取得年月日 ≧ 基準日の1日 かつ 資格喪失年月日 = null
- 3) 基準日の1日 ≧ 資格取得年月日 ≧ 基準日の末日 かつ 資格取得年月日 ≠ 資格喪失年月日

(3) 大分類による疾病別医療費統計

令和元年度における疾病項目ごとの医療費総計を以下に示す。「循環器系の疾患」が医療費合計の21.3%、「筋骨格系及び結合組織の疾患」は医療費合計の13.0%と高い割合を占めている。

大分類による疾病別医療費統計

※項目の上位5疾病を網かけ表示する。

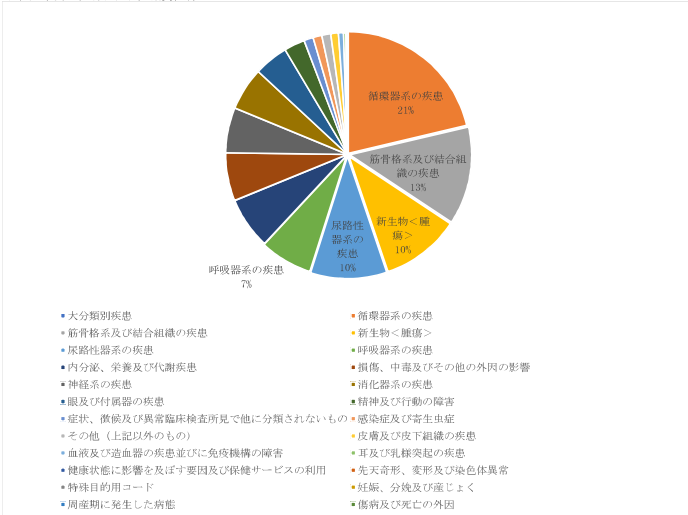
大分類別疾患	平成30年度			令和元年度		
	疾病別医療費(円)	構成比	順位	疾病別医療費(円)	構成比	順位
感染症及び寄生虫症	5,340,379,570	1.3%	12	5,024,472,550	1.2%	13
新生物<腫瘍>	39,547,962,690	9.9%	4	43,482,211,430	10.4%	3
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	27,472,744,170	0.6%	16	2,770,788,170	0.7%	16
内分泌、栄養及び代謝疾患	27,226,180,440	6.8%	6	28,691,933,230	6.9%	6
精神及び行動の障害	11,552,228,710	2.8%	11	11,436,944,280	2.7%	11
神経系の疾患	24,507,461,730	6.1%	8	24,995,854,740	6.0%	8
眼及び付属器の疾患	18,111,075,290	4.5%	10	18,841,031,500	4.5%	10
耳及び乳突突起の疾患	1,158,236,030	0.3%	17	1,225,781,000	0.3%	17
循環器系の疾患	85,833,219,760	21.5%	1	88,645,964,210	21.3%	1
呼吸器系の疾患	28,806,896,530	7.2%	5	29,177,455,750	7.0%	5
消化器系の疾患	22,453,689,850	5.6%	9	23,688,833,110	5.7%	9
皮膚及び皮下組織の疾患	3,983,608,510	1.0%	15	4,230,289,000	1.0%	15
筋骨格系及び結合組織の疾患	52,093,218,330	13.0%	2	54,232,610,980	13.0%	2
泌尿生殖器系の疾患	40,195,952,620	10.0%	3	42,142,339,370	10.1%	4
妊娠、分娩及び産後	607,600	0.0%	20	204,800	0.0%	21
周産期に発生した病態	0	0.0%	21	2,840	0.0%	22
先天奇形、変形及び染色体異常	69,974,280	0.0%	19	68,776,060	0.0%	19
症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	5,309,116,240	1.3%	13	5,136,107,660	1.2%	12
損傷、中毒及びその他の外因の影響	25,790,894,610	6.4%	7	26,613,924,320	6.4%	7
特殊目的用コード	0	0.0%	21	2,038,250	0.0%	23
傷病及び死亡の外因	0	0.0%	21	0	0.0%	23
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	894,609,170	0.2%	18	869,193,030	0.2%	18
その他(上記以外のもの)	4,830,314,070	1.2%	14	4,843,959,840	1.2%	14
総計	399,978,370,200	-	-	416,120,706,090	-	-

出典:国保データベース(KDB)システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」(2020/10/28時点のデータ)

※疾病別医療費(内外合計)は、疾病別医療費の入院区分と外来区分を合計している。

疾病項目別医療費割合は、循環器系の疾患、筋骨格及び結合組織の疾患、新生物(腫瘍)、腎尿路生殖系系の疾患の医療費で過半数を占める。

令和元年度 疾病項目別医療費割合



(4) 中分類による疾病別医療費統計

令和元年度における医科レセプトより、入院、外来及びその総計における医療費を疾病中分類毎に集計し、各項目の上位10疾病を以下に示す。

令和元年度 中分類による医療費上位10疾病(入院+外来)

順位	中分類別疾患	疾病別医療費(入院+外来) (円)	医療費(入院+外来)総計に占める割合
1	その他の心疾患	37,377,569,520	8.98%
2	腎不全	32,989,127,710	7.93%
3	骨折	20,617,780,190	4.95%
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	20,211,474,450	4.86%
5	糖尿病	17,536,669,580	4.21%
6	高血圧性疾患	15,968,539,680	3.84%
7	脳梗塞	13,909,824,600	3.34%
8	その他の消化器系の疾患	13,678,748,410	3.29%
9	骨の密度及び構造の障害	13,612,340,760	3.27%
10	その他の眼及び付属器の疾患	13,089,354,540	3.15%

出典:国保データベース(KDB)システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」(2020/10/28時点のデータ)

令和元年度 中分類による医療費上位10疾病(入院のみ)

順位	中分類別疾患	疾病別医療費(入院) (円)	医療費(入院)総計に占める割合
1	骨折	19,245,922,530	9.96%
2	その他の心疾患	18,526,989,690	9.58%
3	脳梗塞	11,809,705,180	6.11%
4	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	11,157,365,490	5.77%
5	その他の呼吸器系の疾患	9,944,551,840	5.14%
6	腎不全	8,971,658,800	4.64%
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,145,444,720	4.21%
8	その他の消化器系の疾患	6,294,159,540	3.26%
9	肺炎	6,146,003,460	3.18%
10	虚血性心疾患	5,737,509,800	2.97%

出典:国保データベース(KDB)システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」(2020/10/28時点のデータ)

令和元年度 中分類による医療費上位10疾病(外来のみ)

順位	中分類別疾患	疾病別医療費(外来) (円)	医療費(外来)総計に占める割合
1	腎不全	24,017,468,910	10.78%
2	その他の心疾患	18,850,579,830	8.46%
3	糖尿病	16,262,153,940	7.30%
4	高血圧性疾患	15,396,451,160	6.91%
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,066,029,730	5.42%
6	その他の眼及び付属器の疾患	11,792,617,750	5.29%
7	骨の密度及び構造の障害	10,378,234,420	4.66%
8	脂質異常症	8,649,556,650	3.88%
9	その他の消化器系の疾患	7,384,588,870	3.31%
10	アルツハイマー病	6,920,468,570	3.11%

出典:国保データベース(KDB)システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」(2020/10/28時点のデータ)

3. 介護保険の状況

(1) 年度別認定者数・認定数

年度別介護保険認定者数及び認定率を年度別に示す。

令和元年度の認定者数は181,548人であり、平成28年度と比較して10,838人増加している。

1号認定率は減少傾向にあり、令和元年度の1号認定率は17.2%であり、平成28年度と比較して1.3%減少している。

年度別認定者数

区分	年度	認定者数(人)		計(人)
		1号	2号	
後期高齢者医療広域連合	平成28年	166,112	4,598	170,710
	平成29年	169,031	4,509	173,540
	平成30年	174,530	4,522	179,052
	令和元年	177,069	4,479	181,548

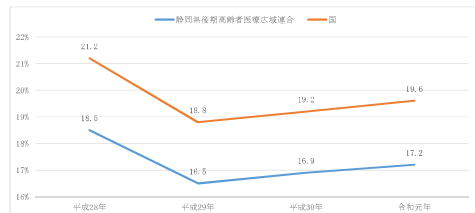
出典:国保データベース(KDB)システム「要介護(支援)者認定状況」

年度別認定率

区分	年度	1号認定率 (%)	2号認定率 (%)
		平成28年	18.5
後期高齢者医療広域連合	平成29年	16.5	0.4
	平成30年	16.9	0.4
	令和元年	17.2	0.4
	平成28年	21.2	0.4
国	平成29年	18.8	0.4
	平成30年	19.2	0.4
	令和元年	19.6	0.4

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別介護保険1号認定率



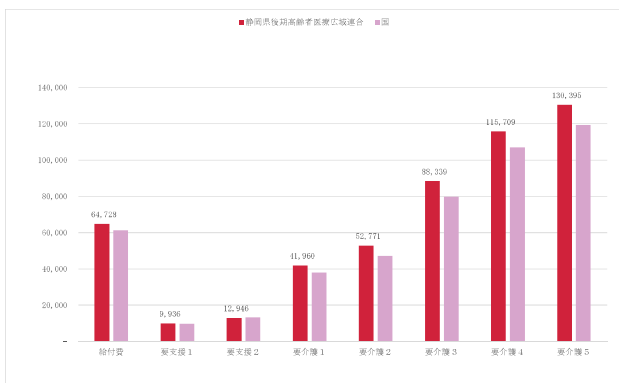
(2) 介護給付費の状況

静岡県後期高齢者医療広域連合の令和元年度における、介護度別給付費の状況を以下に示す。
静岡県は国と比較して1件当たりの介護度別給付費が高い傾向にある。

1件当たり要介護度別給付費(円) 令和元年度累計

	静岡県後期高齢者医療広域連合	国
給付費	64,728	61,336
要支援1	9,936	9,825
要支援2	12,946	13,241
要介護1	41,960	37,931
要介護2	52,771	47,085
要介護3	88,339	79,808
要介護4	115,709	106,950
要介護5	130,395	119,410

出典：国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」



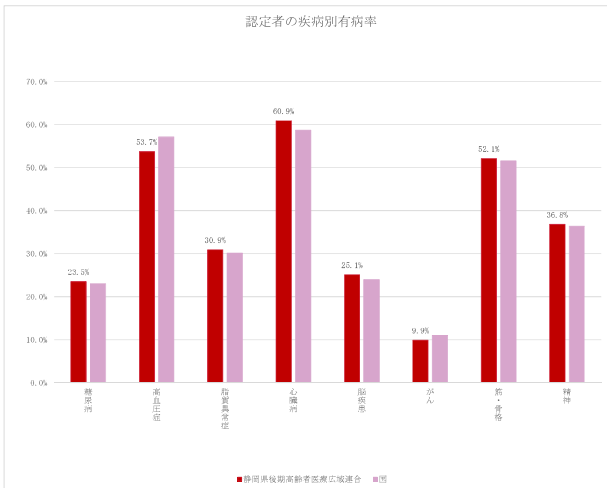
(3) 認定者の疾患別有病率

広域連合の令和元年度における、認定者数の疾患別有病率を以下に示す。
疾患別のある有病率を国と広域連合で比較すると、同様の傾向がみられ、心臓病の割合が最も高い。

認定者の疾患別有病率(令和元年度)

有病状況	静岡県後期高齢者医療広域連合	順位	国	順位
糖尿病	23.5%	7	23.0%	7
高血圧症	53.7%	2	57.1%	2
脂質異常症	30.9%	5	30.1%	5
心臓病	60.9%	1	58.7%	1
脳疾患	25.1%	6	24.0%	6
がん	9.9%	8	11.0%	8
筋・骨格	52.1%	3	51.6%	3
精神	36.8%	4	36.4%	4

出典：国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」



広域連合と国の認定者数の疾患別有病率を年度別に示す。

脳疾患に関しては減少しているが、その他の疾病については増加傾向にある。

年度別 認定者の疾患別有病状況

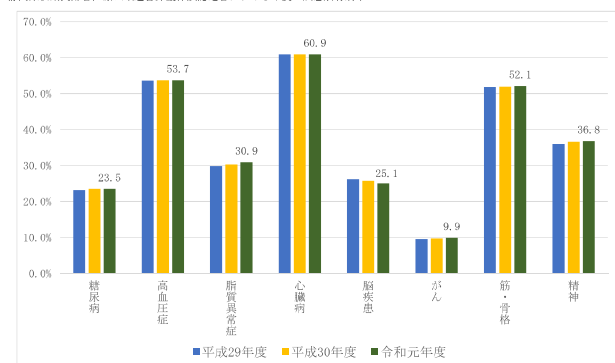
有病率 (%)	疾病項目	静岡県後期高齢者医療広域連合			
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	糖尿病	22.9	23.2	23.5	23.5
	高血圧症	53.3	53.6	53.7	53.7
	脂質異常症	29.4	29.8	30.3	30.9
	心臓病	60.7	60.9	60.9	60.9
	脳疾患	26.6	26.2	25.7	25.1
	がん	9.4	9.6	9.8	9.9
	筋・骨格	51.4	51.8	51.9	52.1
	精神	35.8	36.0	36.6	36.8

出典：国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」

有病率 (%)	疾病項目	国			
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	糖尿病	22.1	22.2	22.4	23.0
	高血圧症	50.9	50.8	50.8	51.7
	脂質異常症	28.4	28.7	29.2	30.1
	心臓病	58.0	57.8	57.8	58.7
	脳疾患	25.5	24.9	24.3	24.0
	がん	10.3	10.4	10.7	11.0
	筋・骨格	50.3	50.4	50.6	51.6
	精神	35.2	35.5	35.8	36.4

出典：国保データベース（KDB）システム 「地域の全体像の把握」

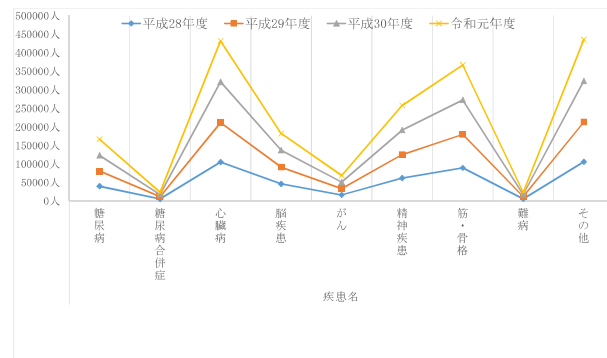
静岡県後期高齢者医療広域連合介護保険認定者における年度・疾患別有病率



年度別 認定者の疾患別有病者数(1号、2号合計)

実人数 (人)	疾病項目	静岡県後期高齢者医療広域連合			
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	糖尿病	39,913	40,814	42,347	42,500
	糖尿病合併症	5,639	5,841	5,915	5,908
	心臓病	105,096	106,743	109,456	110,604
	脳疾患	45,945	45,450	45,779	44,997
	がん	16,437	16,870	17,615	17,959
	精神疾患	61,940	63,236	66,126	66,581
	筋・骨格	89,175	90,518	93,213	94,309
	難病	5,766	5,969	6,003	6,110
	その他	105,854	107,300	110,554	111,438

出典：国保データベース（KDB）システム 「要介護(支援)者認定状況」



第3章 各事業における中間評価について

1. 各事業の目的と達成度（下記は中間評価）
 2. 各事業の進捗状況（下記は中間評価）

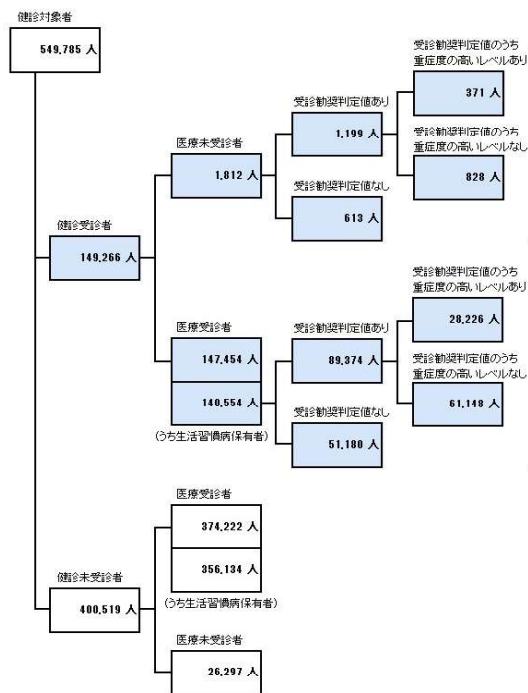
事業名	事業内容（概要）		事業の進捗状況（概要）		中間評価（2020/10時点）	
	事業目的	事業内容	達成状況（概要）	達成率（概要）	課題（概要）	対応策（概要）
1. 健康診査・健康相談事業	健康診査・健康相談事業	健康診査・健康相談事業	健康診査・健康相談事業	健康診査・健康相談事業	健康診査・健康相談事業	健康診査・健康相談事業
2. 生活習慣病予防事業	生活習慣病予防事業	生活習慣病予防事業	生活習慣病予防事業	生活習慣病予防事業	生活習慣病予防事業	生活習慣病予防事業
3. がん検診推進事業	がん検診推進事業	がん検診推進事業	がん検診推進事業	がん検診推進事業	がん検診推進事業	がん検診推進事業
4. 認知症予防事業	認知症予防事業	認知症予防事業	認知症予防事業	認知症予防事業	認知症予防事業	認知症予防事業
5. 介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業
6. 高齢者の生活支援事業	高齢者の生活支援事業	高齢者の生活支援事業	高齢者の生活支援事業	高齢者の生活支援事業	高齢者の生活支援事業	高齢者の生活支援事業
7. 地域包括ケア推進事業	地域包括ケア推進事業	地域包括ケア推進事業	地域包括ケア推進事業	地域包括ケア推進事業	地域包括ケア推進事業	地域包括ケア推進事業
8. 健康増進事業	健康増進事業	健康増進事業	健康増進事業	健康増進事業	健康増進事業	健康増進事業
9. 健康経営推進事業	健康経営推進事業	健康経営推進事業	健康経営推進事業	健康経営推進事業	健康経営推進事業	健康経営推進事業
10. 健康文化推進事業	健康文化推進事業	健康文化推進事業	健康文化推進事業	健康文化推進事業	健康文化推進事業	健康文化推進事業

3. 第3期データヘルス改善事業中間評価結果（表10）

事業名	事業内容	事業の進捗状況	中間評価（2020/10時点）		達成率	課題	対応策
			達成状況	達成率			
1. 健康診査・健康相談事業	健康診査・健康相談事業	健康診査・健康相談事業	健康診査・健康相談事業	健康診査・健康相談事業	健康診査・健康相談事業	健康診査・健康相談事業	健康診査・健康相談事業
2. 生活習慣病予防事業	生活習慣病予防事業	生活習慣病予防事業	生活習慣病予防事業	生活習慣病予防事業	生活習慣病予防事業	生活習慣病予防事業	生活習慣病予防事業
3. がん検診推進事業	がん検診推進事業	がん検診推進事業	がん検診推進事業	がん検診推進事業	がん検診推進事業	がん検診推進事業	がん検診推進事業
4. 認知症予防事業	認知症予防事業	認知症予防事業	認知症予防事業	認知症予防事業	認知症予防事業	認知症予防事業	認知症予防事業
5. 介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業
6. 高齢者の生活支援事業	高齢者の生活支援事業	高齢者の生活支援事業	高齢者の生活支援事業	高齢者の生活支援事業	高齢者の生活支援事業	高齢者の生活支援事業	高齢者の生活支援事業
7. 地域包括ケア推進事業	地域包括ケア推進事業	地域包括ケア推進事業	地域包括ケア推進事業	地域包括ケア推進事業	地域包括ケア推進事業	地域包括ケア推進事業	地域包括ケア推進事業
8. 健康増進事業	健康増進事業	健康増進事業	健康増進事業	健康増進事業	健康増進事業	健康増進事業	健康増進事業
9. 健康経営推進事業	健康経営推進事業	健康経営推進事業	健康経営推進事業	健康経営推進事業	健康経営推進事業	健康経営推進事業	健康経営推進事業
10. 健康文化推進事業	健康文化推進事業	健康文化推進事業	健康文化推進事業	健康文化推進事業	健康文化推進事業	健康文化推進事業	健康文化推進事業

第4章 保健事業に係る分析結果

1. 健康診査及びレセプトデータによる指導対象者群分析 令和元年度における健診対象者の内訳を以下に示す。



出典：国民データベース（KDB）システム「後期高齢者の健診・医療・介護状況」（2020/10/28時点のデータ）

因子、判定値ごとの人数、および、健診受診者に対する割合

	血糖	血圧	脂質	肝機能	貧血	腎機能	尿酸
保健康指導判定値未満	1,016人 56.1% (-1.4)	659人 26.4% (-1.5)	628人 24.3% (1.1)	1,254人 85.2% (0.2)	1,536人 88.1% (1.2)	1,094人 58.2% (-0.5)	1,698人 92.7% (0.2)
保健康指導判定値以上 ～受診勧奨判定値未満	796人 40.1% (1.5)	445人 24.4% (0.5)	691人 28.8% (-1.0)	996人 12.5% (-0.2)	161人 8.9% (-1.4)	697人 34.5% (1.2)	90人 5.0% (0.3)
受診勧奨判定値以上	70人 3.9% (0.0)	710人 39.2% (1.0)	665人 36.6% (0.0)	29人 1.8% (-0.4)	55人 3.0% (0.0)	131人 7.2% (-0.7)	24人 1.3% (-0.5)
※参考 受診勧奨判定値のうち重症度の高いレベル	39人 2.1% (0.2)	234人 12.4% (-0.5)	113人 6.2% (0.5)	0人 0.0% (-0.1)	4人 0.2% (-0.2)	38人 2.1% (-0.2)	9人 0.5% (0.1)

	血糖	血圧	脂質	肝機能	貧血	腎機能	尿酸
保健康指導判定値未満	56,167人 47.1% (-1.1)	56,733人 41.8% (-0.6)	67,353人 47.9% (0.2)	113,532人 80.8% (0.2)	109,465人 77.9% (0.0)	62,464人 44.4% (-0.1)	129,691人 92.3% (0.4)
保健康指導判定値以上 ～受診勧奨判定値未満	60,938人 42.9% (0.2)	38,241人 27.3% (-0.2)	43,466人 30.9% (-0.2)	21,934人 15.5% (-0.1)	19,727人 14.0% (0.0)	81,593人 58.7% (0.2)	7,778人 5.5% (-0.3)
受診勧奨判定値以上	14,089人 10.0% (0.3)	43,480人 30.9% (0.0)	29,735人 21.2% (0.0)	5,088人 3.6% (-0.1)	11,279人 8.1% (0.0)	26,567人 18.9% (0.0)	3,085人 2.2% (-0.1)
※参考 受診勧奨判定値のうち重症度の高いレベル	4,318人 3.5% (0.1)	3,222人 2.4% (0.1)	2,940人 2.1% (0.0)	431人 0.3% (0.0)	1,015人 0.7% (0.0)	12,532人 9.0% (0.0)	697人 0.5% (0.0)

受診勧奨判定値のうち重症度の高いレベル	空腹時血糖	≧140mg/d
血糖	HbA1c	≧7.0% (平成24年度受診分) ≧7.4% (平成25年度以降受診分)
血圧	収縮期血圧	≧140mmHg
	拡張期血圧	≧90mmHg
脂質	中性脂肪	≧500mg/d
	non-HDL	≧210mg/d
肝機能	γ-GTP	≧101U/L
	AST	≧30U/L
貧血	ヘモグロビン	男性10.1g/dL、女性9.1g/dL
腎機能	eGFR	<40
尿酸	尿酸	≧9.0

出典：国民データベース（KDB）システム「後期高齢者の健診・医療・介護状況」（2020/10/28時点のデータ）

2. 健康診査に係る分析

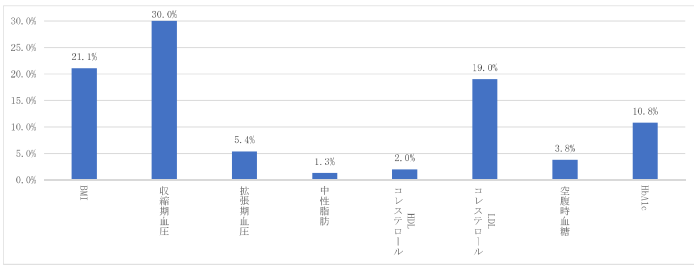
健康診査受診者の有所見者割合及び質問票への質問別回答状況を以下に示す。

(1) 年度別 有所見者人数とその割合

	受診者(人)			BMI		収縮期血圧		拡張期血圧		中性脂肪	
	計(A)	男性	女性	有所見者人数(B)(人)	有所見者割合(B/A)	有所見者人数(C)(人)	有所見者割合(C/A)	有所見者人数(D)(人)	有所見者割合(D/A)	有所見者人数(E)(人)	有所見者割合(E/A)
平成28年度	128,719	54,074	74,645	25,822	20.06%	38,610	30.0%	6,614	5.14%	1,631	1.27%
平成29年度	137,107	57,944	79,163	28,348	20.68%	42,439	30.95%	7,727	5.64%	1,814	1.32%
平成30年度	143,307	60,895	82,412	30,019	20.95%	43,519	30.37%	8,071	5.63%	1,795	1.25%
令和元年度	149,266	63,561	85,705	31,440	21.06%	44,844	30.04%	8,073	5.41%	1,916	1.28%

	HDL コレステロール		LDL コレステロール		空腹時血糖		HbA1c	
	有所見者人数(F)(人)	有所見者割合(F/A)	有所見者人数(G)(人)	有所見者割合(G/A)	有所見者人数(H)(人)	有所見者割合(H/A)	有所見者人数(I)(人)	有所見者割合(I/A)
平成28年度	3,172	2.46%	24,450	18.99%	4,613	3.58%	12,435	9.69%
平成29年度	3,139	2.29%	26,103	19.04%	5,066	3.69%	13,040	9.51%
平成30年度	3,183	2.22%	27,050	18.88%	5,485	3.83%	14,913	10.41%
令和元年度	3,038	2.04%	28,370	19.01%	5,640	3.78%	16,139	10.81%

令和元年度の有所見者割合



出典：国保データベース（KDB）システム「厚労省様式出力」（2020/4/30時点のデータ）
 ※有所見者数：保健指導判定値を超えている人数。
 ※保健指導判定値
 BMI ≥ 25、収縮期血圧 ≥ 140mmHg、拡張期血圧 ≥ 95mmHg、中性脂肪 ≥ 300mg/dl、
 HDLコレステロール < 35mg/dl、LDLコレステロール ≥ 140mg/dl、空腹時血糖 ≥ 126mg/dl
 HbA1c ≥ 6.5%

3. 歯科健診に係る分析

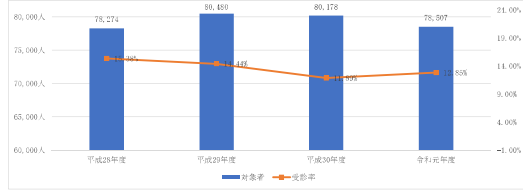
(1) 歯科健診受診状況

静岡県後期高齢者医療広域連合における年度別歯科健診受診率と対象者及び内訳を以下に示す。

	年度別歯科健診対象者・受診者・受診率 (人)			
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
対象者	78,274	80,480	80,178	78,507
受診者	12,037	11,619	9,536	10,092
受診率	15.38%	14.44%	11.89%	12.85%

出典：歯科健診結果集計(広域データ)
 ※対象者について以下のとおりである。
 毎年4月1日時点で75歳及び76歳の静岡県後期高齢者医療の被保険者
 (対象誕生年4月2日から翌年4月1日までの方)
 ※平成28年度から平成30年度に加入している75歳以上の高齢者の医療の提供に関する法律第55条第1項第2号から第5号にまで規定する要件に入居又は入居しているについては対象外。

年度別歯科健診対象者・受診者・受診率



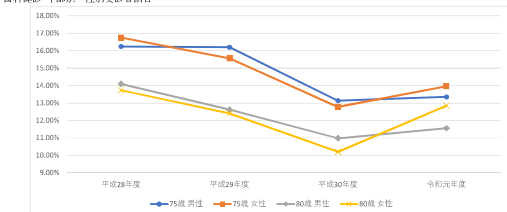
歯科健診 年齢別・性別 受診者(人数)

年齢	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		
	対象者	受診者	対象者	受診者	対象者	受診者	対象者	受診者	
75歳	男性	20,435	3,319	21,610	3,501	20,945	2,751	21,720	2,899
	女性	23,281	4,000	24,738	3,850	24,132	3,084	23,169	3,508
	合計	44,316	7,320	46,348	7,351	45,078	5,835	44,889	6,405
80歳	男性	14,571	2,654	14,950	1,881	15,338	1,684	13,874	1,604
	女性	19,087	2,663	19,182	2,381	19,764	2,017	17,810	2,083
	合計	33,658	4,717	34,132	4,268	35,106	3,701	31,684	3,687
総計	78,274	12,037	80,480	11,619	80,178	9,536	78,507	10,092	

歯科健診 年齢別・性別 受診者(割合)

年齢	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	対象者	受診者	対象者	受診者	対象者	受診者	対象者	受診者
75歳	男性	16.24%	16.20%	13.13%	13.35%			
	女性	16.75%	18.56%	12.79%	13.97%			
80歳	男性	14.10%	12.52%	10.98%	11.56%			
	女性	15.74%	12.41%	10.21%	12.85%			

歯科健診 年齢別・性別 受診者割合



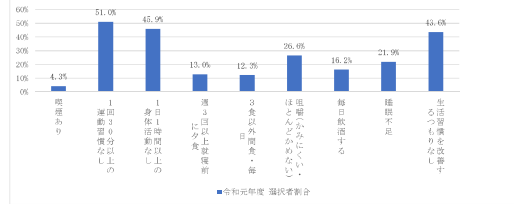
(2) 質問別回答状況

質問の選択枚数(人)	喫煙習慣		運動習慣	
	平成30年度	令和元年度	平成30年度	令和元年度
喫煙あり	143,297	147,544	99,671	102,425
喫煙ありなし	6,122	6,291	51,423	52,988
喫煙者割合	4.3%	4.3%	51.0%	46.1%

質問の選択枚数(人)	食習慣			
	平成30年度	令和元年度	平成30年度	令和元年度
週3回以上昼前までに夕食	114,612	118,053	99,120	102,107
3食以外朝食、毎日	15,101	15,300	12,158	12,557
咀嚼(噛みにくい、ほとんど噛めない)	13.2%	13.0%	12.3%	12.3%

質問の選択枚数(人)	飲酒習慣		睡眠時間		生活習慣	
	平成30年度	令和元年度	平成30年度	令和元年度	平成30年度	令和元年度
毎日飲酒する	105,758	108,329	96,988	101,396	97,811	100,274
毎1日飲酒する	16,941	17,588	21,288	22,162	43,328	43,710
睡眠不足	16.0%	16.2%	21.8%	21.9%	44.3%	43.6%

質問別 選択者割合(令和元年度)



出典：国保データベース（KDB）システム「地域の全体像の把握」（2020/4/30時点のデータ）
 ※50歳における集計方法が以下のとおりである。
 質問回答者数：質問に回答した人数。
 選択者数：質問の選択枚数を選択した人数。
 選択者割合：質問回答者のうち、各質問の選択枚数を選択した人の割合。
 質問別回答内容
 喫煙あり：「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答者を集計。
 1回30分以上の運動習慣なし：「1回30分以上のランニングやウォーキング、水泳、自転車、登山、スキー、ゴルフ、テニス、卓球、ダンス、柔道、剣道、空手、柔術、格闘技、武道、その他」の質問に対し、「はい」の回答者を集計。
 週3回以上昼前までに夕食：「昼前(午前12時)までに夕食をとることが週3回以上ある。」の質問に対し「はい」の回答者を集計。
 3食以外朝食、毎日：「朝食(午前7時)以外に朝食や朝食前(午前7時)に「毎日」を1回以上朝食を摂取する。」の質問に対し「はい」の回答者を集計。
 咀嚼(噛みにくい、ほとんど噛めない)：「食事(噛みにくい、ほとんど噛めない)の質問に対し「はい」の回答者を集計。
 毎日飲酒する：「お酒(麦酒、ビール、ワインなど)を飲む頻度が「毎日」の質問に対し、「毎日」の回答者を集計。
 生活習慣を改善するつもりなし：「健康や生活習慣の生活習慣を改善しようとおもいますが。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答者を集計。
 生活習慣を改善するつもりあり：「健康や生活習慣の生活習慣を改善しようとおもいますが。」の質問に対し、「改善するつもりはない」の回答者を集計。
 ※令和2年度より「後期高齢者の質問票」へ内容が変更予定となっている。

(2) 歯科健診受診結果

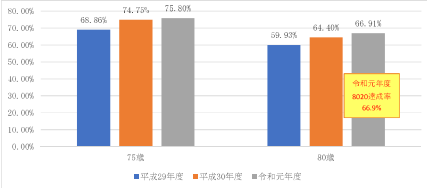
歯科健診受診結果を以下に示す。現在歯が20以上の割合は年々増加している。

年度別現在歯20本以上の割合状況

年齢	75歳	80歳
平成29年度	68.80%	59.93%
平成30年度	74.72%	64.10%
令和元年度	75.80%	66.91%

出典：歯科健診結果集計(広域データ)

年度別 現在歯20本以上の割合

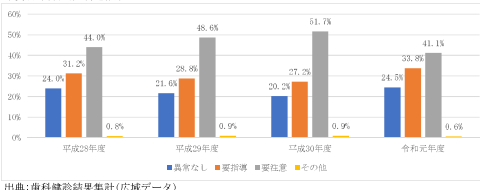


次に、歯科健診の年度別判定結果を以下に示す。判定結果の構成比は各年度ともに「要注意」が最も高く、次いで「要指導」が高い。「異常なし」は21%前後で推移している。

判定結果	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
異常なし	24.0%	21.0%	20.2%	24.5%
要指導	31.2%	28.5%	27.2%	33.8%
要注意	44.0%	48.0%	51.7%	41.1%
その他	0.8%	0.9%	0.9%	0.6%

※判定基準内容は以下のとおりである。
 異常なし：未処置歯、要補綴歯、その他の所見が認められないが、CPIコードが歯肉内出
 歯0、歯周ポケット0の者
 要指導：未処置歯、要補綴歯、その他の所見が認められないが、適切な指導を要する者(口唇清掃、義歯管理、食事指導、歯肉疾患、その他)
 要注意：未処置歯、要補綴歯、その他の所見が認められ、早急な治療を要する者
 その他：生活習慣や基礎疾患等、更に詳しい検査や治療を要する者
 問診で、更に詳しい検査や治療が必要なお見込みのある者を含む
 調査の対応が出来ない、もしくは理解が出来ない者

年度別 歯科健診判定結果



出典：歯科健診結果集計(広域データ)

(3) 歯科健診と医療費

年度別総歯科医療費を以下に示す。年々、総歯科医療費は入院・入院外ともに増加している。

年度	歯科入院	歯科入院外	合計
平成27年度	175,272,150	11,635,085,990	11,810,358,140
平成28年度	185,135,850	12,515,067,160	12,700,203,010
平成29年度	219,169,500	13,195,731,330	13,414,900,830
平成30年度	263,041,140	13,981,755,510	14,244,796,650
令和元年度	255,648,830	14,908,039,970	15,163,688,800

出典：ネトシステム 医療費集計 (後期)

※ネトシステムにおける集計方法は以下のとおりである。

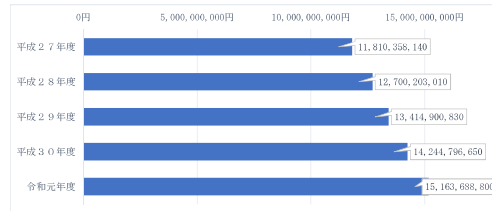
年度：処理年度に6月～4月で集計

被保険者数：満18歳以上の年間に資格を有する者の人数

歯科医療費：歯科レセプトに記録されている「決定点数」×10円

歯科医療費合計は歯科入院費用と歯科入院外費用の合計である。

年度別 総歯科医療費(入院・入院外合計)



次に年度別一人当たり歯科医療費を以下に示す。一人当たり歯科医療費も増加傾向となっている。

年度	歯科入院	歯科入院外	歯科合計
平成27年度	353	23,458	23,811
平成28年度	361	24,415	24,776
平成29年度	415	24,984	25,399
平成30年度	484	25,752	26,237
令和元年度	458	26,723	27,181

出典：ネトシステム 医療費集計 (後期)

※ネトシステムにおける集計方法は以下のとおりである。

一人当たり医療費＝「費用額」/「被保険者数」

4. 人工透析に係る分析

人口透析患者数の分析を行った。年度別人工透析患者数、医療圏別の人工透析患者数が以下である。静岡県後期高齢者医療広域連合全体における人工透析患者数は年々増加している。

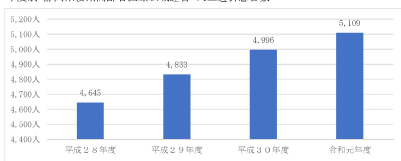
年度	人工透析患者数(人)
平成28年度	4,645
平成29年度	4,833
平成30年度	4,996
令和元年度	5,109

出典：国保データベース1006「市区町村別データ」

※集計の方法は以下のとおりである。

人工透析と判定したレセプトを持つ被保険者を集計(県新報は、直近月の値を出力)

年度別 静岡県後期高齢者医療広域連合 人工透析患者数



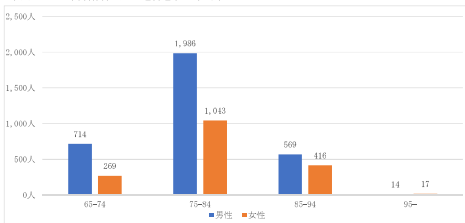
静岡県後期高齢者医療広域連合における性別・年齢階層別人工透析患者数の月平均値を示した表が以下である。男性の人数が65～84歳年齢区分において女性よりも多い。年齢が上がるとその傾向は縮小し、95歳以上では女性の数の方が多くなる。

年齢区分においては男女ともに75～84歳の人工透析患者数が最も多い。

年齢区分(歳)	男性	女性
65～74	714	269
75～84	1,986	1,043
85～94	569	416
95～	14	17

出典：国保データベース1006「市区町村別データ」

令和元年度 性別・年齢階層別人工透析患者月平均数



5. 後発医薬品普及率に係る分析

年度別・市町別後発医薬品普及率を以下に示す。

市町名	数量シェア				令和元年度順位
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
1 静岡市	62.2%	66.2%	71.5%	74.6%	24
2 浜松市	66.6%	69.3%	74.3%	77.1%	17
3 沼津市	65.3%	68.4%	73.3%	76.4%	18
4 熱海市	58.0%	60.2%	65.3%	68.0%	33
5 三島市	68.7%	70.8%	75.3%	78.5%	8
6 富士宮市	65.0%	69.3%	74.8%	77.4%	13
7 伊東市	55.0%	59.5%	64.7%	69.2%	31
8 島田市	66.2%	70.0%	74.8%	77.7%	11
9 富士市	60.7%	64.1%	69.6%	72.6%	27
10 磐田市	67.3%	70.7%	76.5%	79.8%	6
11 焼津市	69.1%	71.7%	76.2%	78.3%	9
12 掛川市	68.8%	72.9%	77.5%	80.1%	4
13 藤枝市	62.8%	66.2%	72.1%	76.0%	20
14 御殿場市	53.0%	56.1%	63.2%	67.6%	34
15 袋井市	63.4%	67.1%	72.0%	75.3%	22
16 下田市	65.3%	67.2%	73.7%	76.2%	19
17 裾野市	56.3%	60.7%	68.8%	73.4%	26
18 湖西市	70.2%	73.1%	77.8%	80.0%	5
19 伊豆市	59.7%	63.7%	68.3%	70.9%	29
20 御前崎市	70.3%	75.2%	82.0%	84.3%	1
21 菊川市	69.3%	73.2%	77.7%	79.8%	6
22 伊豆の国市	53.8%	58.3%	62.7%	65.0%	35
23 牧之原市	64.1%	68.5%	73.7%	77.4%	13
24 東伊豆町	64.2%	66.0%	70.9%	73.9%	25
25 河津町	53.2%	57.5%	64.2%	68.1%	32
26 雨伊豆町	69.1%	71.6%	75.6%	77.3%	16
27 松崎町	64.8%	69.0%	76.2%	77.6%	12
28 西伊豆町	67.7%	71.7%	76.6%	78.3%	9
29 雨南町	66.4%	69.6%	74.1%	76.0%	20
30 清水町	72.1%	75.2%	79.5%	82.2%	3
31 長泉町	66.2%	70.3%	74.8%	77.4%	13
32 小山町	61.8%	64.8%	71.5%	75.0%	23
33 吉田町	55.3%	60.6%	68.3%	72.6%	27
34 川根本町	71.2%	74.8%	81.0%	83.8%	2
35 森町	55.7%	56.8%	61.7%	70.2%	30
広域連合	64.1%	67.4%	72.7%	75.7%	

出典：保険者別統計資料 数量シェア集計表

※数量シェア=後発医薬品の数量/(後発医薬品のある先発医薬品の数量+後発医薬品の数量)

※後発医薬品=先発医薬品と同額又は高額な後発医薬品を除く後発医薬品